

# Elazzio

---

## SEAT COVER



## **NISSAN** **ARIYA**

専用シートカバー取付説明書



## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

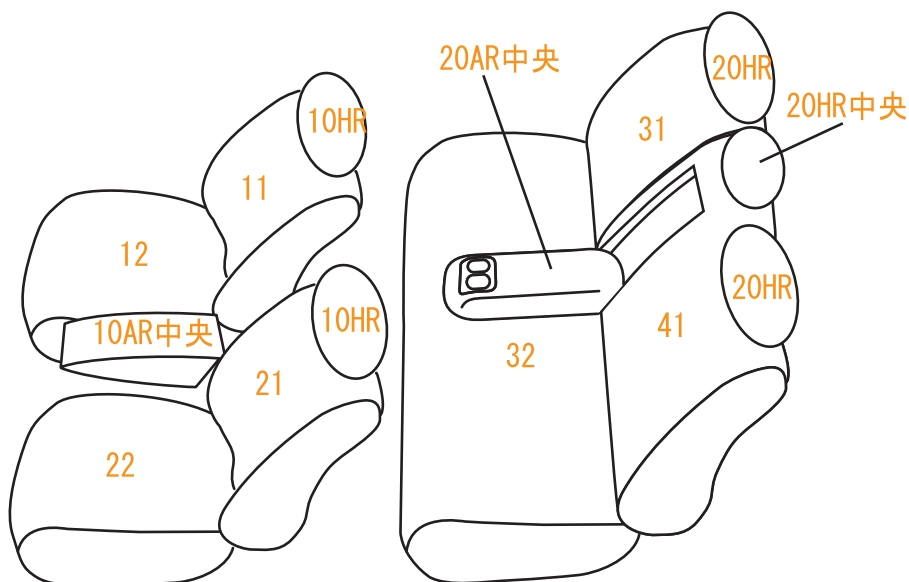
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

|                      |            |
|----------------------|------------|
| シートカバー装着前の注意事項       | …> 1P～2P   |
| 警告 サイドエアバッグについて      | …> 3P～4P   |
| 1 列目座面の装着方法          | …> 5P～7P   |
| 1 列目背もたれの装着方法        | …> 8P～10P  |
| 2 列目座面の装着方法          | …> 11P～15P |
| 2 列目背もたれの装着方法        | …> 16P～19P |
| 1 列目ヘッドレストの装着方法      | …> 20P     |
| 2 列目ヘッドレストの装着方法      | …> 21P～22P |
| コンソール（フタ）の装着方法       | …> 23P     |
| 2 列目アームレストの装着方法      | …> 24P～25P |
| 完成図                  | …> 26P     |
| アフターサービスと生地別メンテナンス方法 | …> 27P～28P |

## 本製品シート形状とパーツの名称



## 取付必要工具



- ① ソケットレンチ(ソケット14mm)
- ② クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種では上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。

事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。

- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
  - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
  - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
  - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
  - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
  - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
  - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。

## ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。  
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。  
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。  
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。  
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。  
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。  
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

## Step 1

## 1 列目運転席座面の装着方法



- 1** シートカバーを装着する前に、シートを一番高い位置に調整しておきます。



- 4** シートカバーを装着します。  
シートの前側に引っ掛けるようにして、シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



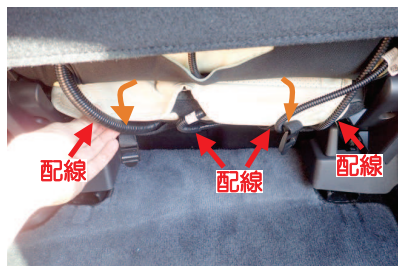
- 2** 3番のシート背面下の生地を外します。  
シート前側の図の位置に固定しているフックを外します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
シートの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 3** 2番のフックを外すとシートの背面側から生地を図のように引き出せるようになります。



- 6** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。  
生地を引き出す際は、シートの背面側にある配線に注意して、生地を引き出してください。



- 7** シートの外側です。  
シートとプラスチックパーツの隙間へ、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 10** シート内側の付け根部分です。  
こちらも外側と同様に、生地の上に付いているゴムをシートの裏側から引き出せるように、図の隙間に入れ込みます。



- 8** シート外側の付け根部分です。  
生地の上に付いているゴムをシートの裏側から引き出せるように、図の隙間に入れ込みます。



- 11** シートの前側です。  
カバーの端には2本のベルトが付いています。  
ベルトをシートの裏側を通して、シートの背面側から引き出せるように入れ込みます。



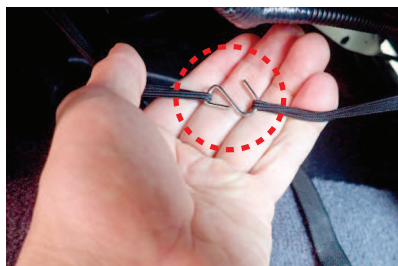
- 9** シートの内側です。  
こちらも外側と同様に、シートとプラスチックパーツの隙間へ、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 12** ベルトは捻じれないように注意して、シートの裏側にある金属のバーなどの上側を通すようにしてください。



- 13** 8番・10番・11番で入れ込んだゴムとベルトを、シート背面の裏側から引き出します。



- 14** 引き出したゴム同士を付属の金属フックで固定します。



- 15** 11番で入れ込んだベルトを、6番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 16** ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたりするので注意してください。



- 17** 6番で引き出した生地には15番のバックルと、図の赤線部分の裏側にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。マジックテープには保護テープが付いている場合があるので、その際は保護テープを外してください。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様にに取り付けます。

## Step2

## 1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 シートカバーを装着する前に純正シート地の固定を外します。  
5ページ3番で引き出した生地をめくり上げると、純正シート地を固定しているフックが見えてきます。



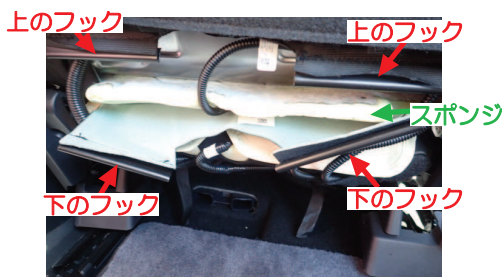
- 2 フックは上下同じ形状のフックで固定されているので、片方のフックを抜き出すようにして、フックを外します。



- 4 背面のファスナーを全て開いた状態にしてシートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 5 ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。  
生地伸びを利用して台座を取り出します。



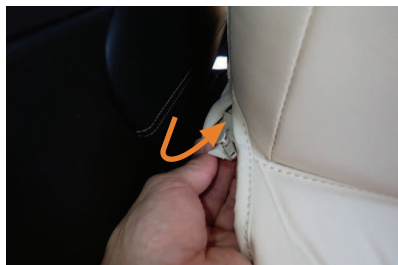
- 3 純正シート地のフックを外すと図のようにシートクッションのスポンジが見えた状態になります。  
この状態からシートカバーの装着を行います。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



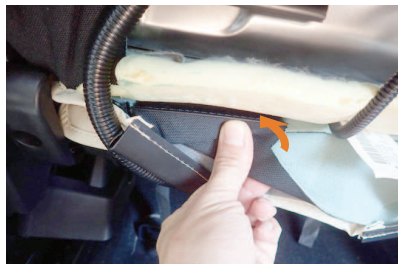
- 7** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。



- 10** ファスナーの端は、折り返してカバーの内側に入れ込みます。



- 8** カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行ってください。



- 11** 1番で固定を外した下側の純正シート地のフックを、スポンジの奥へ入れ込みます。



- 9** シートの背面側から生地を内へ寄せ合いながら慎重にファスナーを閉じます。こちらは作業スペースの狭い内側から行うようにしてください。  
ファスナーを閉める際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 12** 7番で引き出した生地にも純正シート地と同様のフックが付いています。上側が純正シート地のフック、下側がシートカバーのフックとなるようにフック同士を固定します。



- 13** 純正シート地のフックとシートカバーのフックを固定すると図のようになります。



**注意**

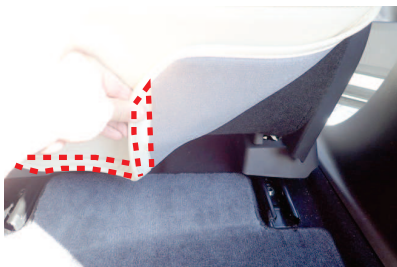
サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 14** 5ページ**2番・3番**で外したフックと生地を、元に戻します。  
シートの背面側からシートの裏側を通してフックの付いた生地を入れ込みます。  
この際シート前側の裏側は隙間が狭いため手が入らない方はフックの先端にヘラを巻き付けるなどして対策してください。



- 15** シートの前側からフックを引き出して元通りに固定します。



- 16** 元通りに固定したシート背面下の生地に、カバーの背面下の生地を固定します。  
カバーの端にはマジックテープが付いています。生地にシワが寄らないように伸ばしながら、マジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 17** シートの背面は図のようになります。



- 18** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認してください。  
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。  
助手席も同様に取り付けます。

## Step3

## 2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面はシートを車体から外してシートカバーの装着を行います。  
まずシートの前側にあるシート裏のフックを外します。フックは運転席側・助手席側の図の矢印裏付近にそれぞれ、一か所ずつあります。



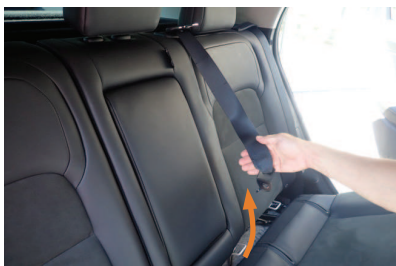
- 2** フックの外し方はまずシートの裏に指を入れてフックの位置を確認します。  
フックの固定はさほど強くありませんので軽くシートを真上に持ち上げて、フックを外します。フックが外れるとシートの前側が図のように持ち上げられる状態になります。  
フックの固定が弱いことを確認してください。シートカバーを装着した後、シートが車体に固定しづらい状況になる場合がありますが、元の固定が強く無いことを認識しておいてください。



- 3** シートベルトのバックルを裏から抜き出せるように奥へ入れ込みます。



- 4** シートの前側を持ち上げます。  
中央席のシートベルトの固定を外します。ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。ソケットは14mmを使用します。シートベルトは安全部品であるため、かなりきつく固定されています。



- 5** ボルトを外すと図のように中央のシートベルトの固定を外すことができます。



- 6** シートの固定が外れても完全にシートを車体から外せるわけではありません。  
シートの裏側の矢印部分には配線がシートの裏側につながっています。  
配線部分はそのままシートカバーの装着を行っていきます。



- 7** シートを5～10センチメートルほど手前に引き出します。  
カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



- 10** 運転席と中央席の間にある背もたれの軸を交わしている部分です。  
こちらもシートのラインとカバーのラインを合わせます。



- 8** シートの付け根部分です。  
カバーの裏側にある図の縫い代部分と、シートの縫い目の位置を合わせます。



- 11** シート後ろ側に図のようにカバーのマジックを直接シートに貼り付けて固定します。



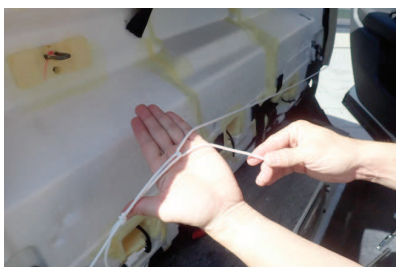
- 9** シートの後ろ側です。  
カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 12** シート後ろ側のマジックテープを固定した部分を基準にして、カバーをシート全体にかぶせます。



- 13** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 16** 作った輪にもう片方のヒモを通します。通したヒモを引っ張ると、シートの下回りが絞り込まれていきます。



- 14** シートの前側を持ち上げて、シートの裏側までカバーが覆うようにかぶせます。



- 17** ある程度絞り込んだ状態で、緩まないようにヒモを結び留めます。



- 15** カバーの両端から出ているヒモを固定します。まず片方がヒモで図のように輪を作ります。



- 18** シートの裏側は図のようになります。



- 19** 座面を車体に戻す前に、助手席側の背もたれカバーの装着を一部行います。  
図のようにシートを一旦車体側に倒しておいてください。



- 22** 背もたれのシートカバーは図のように軽くシートにかぶせる程度で作業を止めておいてください。



- 20** シートの端に付いているシートベルトのガイドを、スナップを外してシートベルトを抜いておきます。  
こちらのガイドはシートカバーを装着するとカバーの中に入り込むので、スナップには固定し直さないでください。



- 23** 中央のシートベルトを元通りに固定します。



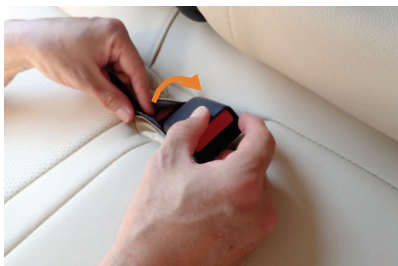
- 21** 背もたれカバーを一部かぶせます。  
カバー中央の加工穴に**4番・5番**で固定を外した中央席のシートベルトを通します。



- 24** 座面カバーの装着に戻ります。  
シートを車体に固定します。  
シートの裏側からシートベルトのバックルをシートの隙間に通します。



- 25** シート裏のフックの位置を合わせて、シートを真上から押し込み固定します。  
この際、運転席側・助手席側ともにフックの位置を合わせてからシートを固定するようにして下さい。フックの位置を片方のみ合わせた状態で固定しようとすると、フックが固定できなかったり、固定してもすぐに外れてくる場合があります。



- 26** シートベルトのバックルをシートの表面に引き出します。



- 27** シートベルトバックルの収納部に生地を入れ込みます。  
この際、カバーの端に付いているゴムを、シートベルトバックルに通して生地を入れ込むようにして下さい。



- 28** シートベルトのバックル部分は図のようになります。



- 29** 2列目中央の純正シート地をファスナーでめくり上げられるようになっている部分です。  
シートカバーはマジックテープで生地を固定しており、生地をめくり上げられる仕様になっています。



- 30** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

## Step4

## 2列目背もたれの装着方法



- 1** 2列目背もたれカバーの装着を行います。  
2列目背もたれカバーは14ページ**22番**  
の状態から装着を行っていきます。



- 4** ヘッドレストの台座を全て取り出します。



- 2** アームレストを斜めに倒して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
この際、シート表面の生地をしっかりとシートに馴染ませて生地を入れ込んでください。  
生地が表面側に余った状態では、シートの背面からカバーがしっかりと引き出しづらくなります。



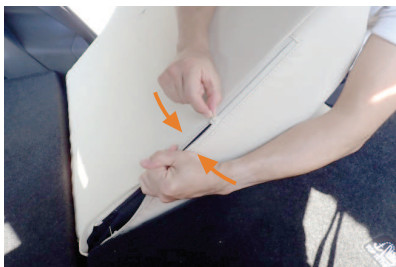
- 3** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6** シートを前に倒して入れ込んだ生地を引き出します。



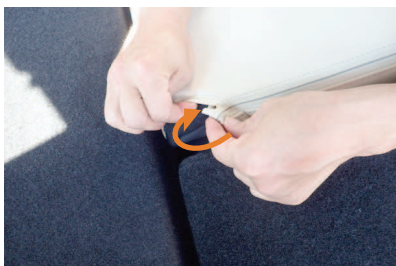
- 7** 引き出した生地とカバー背面下の生地をファスナーで固定します。  
生地を寄せ合いながら慎重にファスナーを閉じてください。



- 10** シート内側面のファスナーを閉じます。  
生地を寄せ合いながら慎重にファスナーを閉じてください。



- 8** ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 11** ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 9** ファスナーを固定したシートの背面下は図のようになります。



- 12** アームレストの下から生地を入れ込みます。



- 13** 入れ込んだ生地をアームレストを倒して引き出します。



- 16** シートを固定する部分です。図のプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。



- 14** 引き出した生地とアームレスト収納部の生地をマジックテープで固定します。



- 17** 全て生地を入れ込むと図のようになります。



- 15** アームレストの下側です。図の部分に生地が引っ掛かっている場合は、シートに馴染ませるように整えてください。



- 18** リクライニングレバー周りのプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が大変狭くなっている部分があります。図の赤矢印部分など特に隙間が狭くなっているので、作業は慎重に行ってください。



- 25** リクライニングレバーの周りは図のようになります。



- 28** 純正シート地に付いていたシートベルトガイドの代わりに、カバーにも同様の役割をするガイドを付けています。こちらのガイドはマジックテープで固定するようにします。



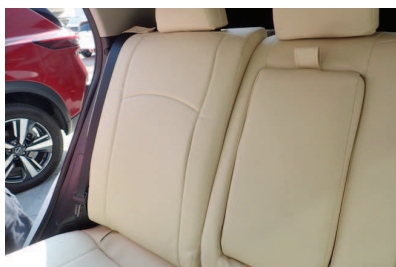
- 26** 中央席のシートベルトが出て来る部分です。こちらプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。



- 29** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。  
アームレストの収納部は装着してすぐには生地がシートに馴染まず、浮いていたりする場合があります。アームレストをしばらく収納した状態で置いていただくと、型が付きシートに馴染みます。



- 27** 中央のシートベルトの出口周りは図のようになります。



- 30** 運転席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

## Step 5

## ヘッドレストの装着方法



- 1** シートカバーの前後はカバーの縫い目と純正シート地の縫い目を見て確認してください。  
カバーの開口部を図のように裏返して、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。



- 4** ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 5** ヘッドレストの裏側は図のようになります。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。  
ヘッドレストの裏側で生地を内へ寄せ合いながら、慎重にファスナーを閉じます。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

## Step 6

## 2列目ヘッドレストの装着方法

### 2列目両サイドのヘッドレスト



- 1** カバーの前後を確認します。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側になります。カバーの開口部を図のように裏返して、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレストの裏側でマジックテープを生地と一緒に寄せ合い固定します。



- 4** カバー前後のプラスチックフックを固定します。



- 5** プラスチックフックの固定方法は、フック状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6** マジックテープとプラスチックフックを固定すると、ヘッドレストの裏側は図のようになります。

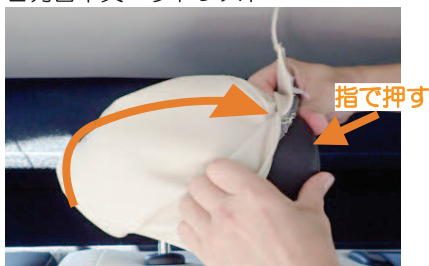


- 7** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 10** ヘッドレストをシートから外して、両サイドのヘッドレストと同様に、ヘッドレストの裏側でマジックテープとプラスチックフックを固定します。

## 2列目中央ヘッドレスト



- 8** カバーの前後を確認します。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側になります。中央のヘッドレストは、まず運転席側の方にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。そこからヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。全体にカバーをかぶせていく際は、ヘッドレストを指で押しながら、慎重にかぶせてください。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。



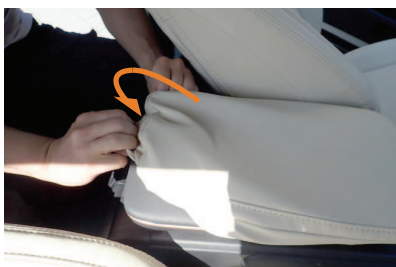
- 9** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、カバーのラインを整えます。

## Step 7

## コンソール（フタ）の装着方法



- 1** コンソールのフタを開きます。  
フタの先端側からカバーの大きい方の加工穴を通していきます。



- 4** フタの後ろ側にカバーをかぶせていきます。  
カバーの端を持ち、引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 2** フタの裏側にある突起部分に、カバーに付いているゴムが引っ掛からないように通していきます。



- 5** フタの後ろ側、付け根部分です。  
図の矢印の先の隙間に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 3** フタの先端まで生地が張るようにしっかりとカバーをかぶせます。  
この際、フタを開ける際にロックを解除するレバー部分と、カバーの加工穴の位置を合わせるようにしてください。



- 6** カバーのラインを整えて、コンソールのフタの完成です。

## Step8

## 2 列目アームレストの装着方法



- 1** カバーの開口部を図のように裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



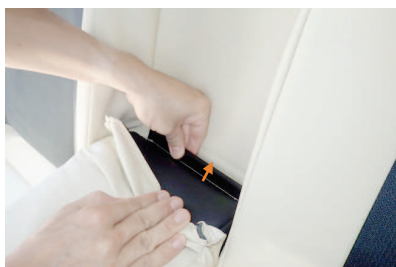
- 2** アームレストのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。



- 3** アームレストの付け根部分から生地を入れ込みます。



- 4** 生地を入れ込む隙間は大変狭くなっています。図のように片方の手を入れ込む生地に添えて、もう片方の手でアームレストを倒すと一緒にすると繰り返して行くと、生地が入り込んでいきます。



- 5** アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



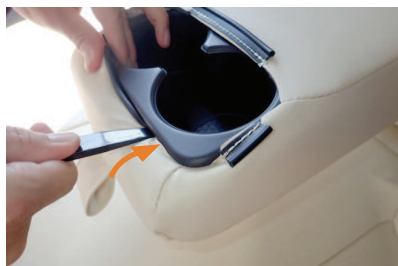
- 6** アームレストの付け根部分でプラスチックフックを固定します。プラスチックフックの固定方法は21ページ5番を参考にしてください。



- 7** ドリンクホルダーの周りに生地を入れ込みます。  
まずカバーの加工穴とドリンクホルダーの位置が合っていることを確認してください。



- 10** 生地と固定部材を全て入れ込むと、ドリンクホルダー部分は図のようになります。



- 8** ヘラなどを使用してドリンクホルダーのフチに生地と固定部材を入れ込みます。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 9** 固定部材をヘラで入れ込む際は、固定部材の縫い目をヘラで突かないようにしてください。  
部材の先端をヘラで押し込むようにして入れ込みます。



- 12** シートカバーを装着することで、アームレストの収納がきつくなります。  
カバーの生地は極力薄い仕様になっていますが、予めご了承ください。

## 完成図



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目アームレスト使用時



2 列目背面

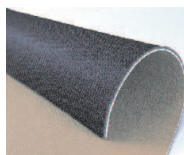


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …> 生地別メンテナンス方法

### ウルトラスエード

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。  
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。  
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。  
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



### ファブリック

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816